学校番号	414

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	第２学年	① 三 省 堂「 My Way English Communication Ⅱ New Edition」 ②啓林館「Word Navi 英単語・熟語 3000」 「Word Navi 英単語・熟語 4500」 ③啓林館「Pre Listening Box」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅱの授業は、英語の４技能(リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング)の力を養う授業です。そのため、教科書の読解や NET とのリスニング・アクティビティの他に、定期的に英語で文章を書く活動や英語で発表をする活動を行います。授業では色んな人と交流し、積極的に活動に参加しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・語句の表現、文法事項などの知識を活用して、自分のことや身近な話題について、適切に話すことができる。	コミュ英Ⅱ ・英問英答 ・ﾘﾃﾘﾝｸﾞテスト	・語句の表現、文法事項などの知識を活用して、自分のことや身近な話題について、適切に書くことができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・ライティングアサインメント	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	コミュ英Ⅱ ・リスニングテスト ・定期考査	・説明，評論，物語，随筆などを，聞き手に伝わるように音読することができる。 ・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・図表との関連を考えながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。	コミュ英Ⅱ ・音読 ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを観察して判断する。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を定期考査、リスニングテストで判断する。	英語やその運用についての知識を身に付けているかどうかを定期考査で判断する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
① Lesson 1 (2/3) ②小テスト (①を使用する時) ③ Lesson1～4 (1/3) １３時間	①Lesson 1 すばやく情報を伝えるピクトグラム ②身体・感情・経済・説明などに関する単語 ③ 1: 時間割の言い方 2: 目的地への行き方の言い方 3: 週末にしたことの言い方 4: 旅行の予定の言い方	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず、ピクトグラムについての内容理解を友だちと共有しようとする。	ピクトグラムに関して本文で書かれていることをペアやグループで話しあう。	間違いを恐れず、ピクトグラムについての内容理解を友だちと共有しようとしている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ピクトグラムの特性を具体的なピクトグラムの説明を交えて口頭で説明できる。	本文の内容をペアで口頭説明しあったあと、ピクトグラムの特性を具体的なピクトグラムの説明を交えて口頭で説明させる。	ピクトグラムの特性を具体的なピクトグラムの説明を交えて口頭で説明できている。	ピクトグラムの特性を具体的なピクトグラムの説明を交えて画像を用いてﾌﾟﾚｾﾞﾝさせ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・ピクトグラムの種類や歴史を理解する。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解する。	Q&A と Read Again および TorF(リスニング)を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・ピクトグラムの種類や歴史を理解することができる。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		第２文型、第３文型の使い方を理解する。	本文中で用いられている英文から、意味や用法を確認する。	第２文型、第３文型の使い方を理解している。	定期考査において、知識が身についているかを判断する。
① Lesson 3 (2/3) ②小テスト (①を使用する時) ③ Lesson5～8 (1/3) １３時間	① Lesson 3 平等と助け合いの国 ②教育・科学・時間・費用などに関する単語 ③ 5: 機内アナウンスの聞きとり 6: 天気予報の聞きとり 7: 電話での会話の聞き取り 8: CM の聞き取り①	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず、キューバについての内容理解を友だちと共有しようとする。	キューバに関して本文で書かれていることをペアやグループで話しあう。	間違いを恐れず、キューバについての内容理解を友だちと共有しようとしている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本や自分の街について画像を提示しながら紹介できる。 ・さまざまな天気を伝える。 ・電話応対特有の基本表現を使う。	・日本や自分の街について調べ、画像も用意させて、紹介ペアやグループで紹介させる。 ・ペアで、設定した状況に基づき、例示する表現を用いて、対話をする。	・日本や自分の街について画像を提示しながら紹介できている。 ・さまざまな天気を伝えることができる。 ・電話応対特有の基本表現を使うことができる。	・日本や自分の街について調べた内容を、独自によういした画像を用いてﾌﾟﾚｾﾞﾝさせ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		キューバの人口や歴史・文化的特徴・教育制度などついて、読んだことを理解する。	Q&A と Read Again および TorF(リスニング)を利用して、セクションごとに概要を把握する。	キューバの人口や歴史・文化的特徴・教育制度などついて、読んだことを理解している。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		形式主語、形式目的語の使い方を理解する。	本文中で用いられている英文から、意味や用法を確認する。	形式主語、形式目的語の使い方を理解している。	定期考査において、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
① Lesson 4 (2/3) ②小テスト (①を使用する時) ③ Lesson 9～12 (1/3) １５時間	①Lesson 4 「世界で最も貧しい大統領」のメッセージ ②社会・科学・時間・費用などに関する単語 ③ 9: 地図の聞き取り 10: 位置の聞き取り 11: 買い物の聞き取り 12: CM の聞き取り②	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず、ムヒカ大統領のメッセージについて理解したことを友だちと共有しようとする。	ムヒカ大統領のメッセージに関して本文で書かれていることをペアやグループで話しあう。	間違いを恐れず、ムヒカ大統領のメッセージについて理解したことを友だちと共有しようとしている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ムヒカ大統領の演説についての英文を読み、その内容を、画像を用いながら、発表する。	本文の内容をペアで口頭説明しあったあと、ムヒカ大統領の演説について画像を用いながら口頭で説明させる。	ムヒカ大統領の演説についての英文を読み、その内容を、画像を用いながら、発表できている。	ムヒカ大統領の演説について画像を用いてﾌﾟﾚｾﾞﾝさせ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・ムヒカ大統領の経歴や暮らしぶり、彼の幸福に対する考え方について読み、理解する。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解する。	Q&A と Read Again および TorF(リスニング)を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・ムヒカ大統領の経歴や暮らしぶり、彼の幸福に対する考え方について読み、理解できる。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		使役動詞･間隔動詞の使い方を理解する。	本文中で用いられている英文から、意味や用法を確認する。	使役動詞･間隔動詞の使い方を理解している。	定期考査において、知識が身についているかを判断する。
① Lesson 6 (2/3) ②小テスト (①を使用する時) ③ Lesson 13～16 (1/3) １５時間	① Lesson 6 エレベーターで宇宙の旅へ ②思考・譲歩・宗教・味覚などに関する単語 ③ 13: 人物の描写① 14: 人物の描写② 15: 病気の聞き取り 16: グラフの聞き取り	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず、宇宙エレベーターの仕組みや宇宙開発の将来性についての内容理解を友だちと共有しようとする。	宇宙エレベーターの仕組みや宇宙開発の将来性に関して本文で書かれていることをペアやグループで話しあう。	間違いを恐れず、宇宙エレベーターの仕組みや宇宙開発の将来性についての内容理解を友だちと共有しようとしている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ロケットの欠点と宇宙エレベーターの可能性について、画像を利用しながら口頭で説明できる。	本文の内容をペアで口頭説明しあったあと、ロケットの欠点と宇宙エレベーターの可能性について、画像を利用しながら口頭で説明させる	ロケットの欠点と宇宙エレベーターの可能性について、画像を利用しながら口頭で説明できている。	ロケットの欠点と宇宙エレベーターの可能性について画像を用いてﾌﾟﾚｾﾞﾝさせ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・宇宙エレベーターの特徴や、その構造、材料について、読んだことを理解する。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解する。	Q&A と Read Again および TorF(リスニング)を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・宇宙エレベーターの特徴や、その構造、材料について、読んだことを理解している。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了形、現在完了進行形、過去完了進行形などの使い方を理解する。	本文中で用いられている英文から、意味や用法を確認する。	現在完了形、現在完了進行形、過去完了進行形などの使い方を理解している。	定期考査において、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
① Lesson 10 (2/3) ②小テスト (①を使用する時) ③ Lesson 17～20 (1/3) １９時間	①Lesson 10 五重塔が倒れない理由 ②非難・位置・認識・交通などに関する単語 ③ 17: 職業の聞き取り 18: 将来の夢の聞き取り 19: 家事の聞き取り 20: 結婚に関する聞き取り	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		間違いを恐れず、五重塔が倒れない理由についての内容理解を友だちと共有しようとする。	五重塔が倒れない理由に関して本文で書かれていることをペアやグループで話しあう。	間違いを恐れず、五重塔が倒れない理由についての内容理解を級友と共有しようとしている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		五重塔が倒れない理由を、画像を利用しながら具体的に口頭で説明できる。	本文の内容をペアで口頭説明しあったあと、五重塔が倒れない理由を、画像を利用しながら具体的に口頭で説明させる	五重塔が倒れない理由を、画像を利用しながら具体的に口頭で説明できている。	五重塔が倒れない理由の説明を画像を用いてﾌﾟﾚｾﾞﾝさせ、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・五重塔が地震に強い構造的な理由とその技術を継承する必要性を読み取ったり聞き取ったりする。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解する。	Q&A と Read Again および TorF(リスニング)を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・五重塔が地震に強い構造的な理由とその技術を継承する必要性を読み取ったり聞き取ったりしている。 ・様々な分野の会話や放送を聞き、その内容の概要を理解することができる。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		同格の that･倒置･省略･強調構文の使い方を理解する。	本文中で用いられている英文から、意味や用法を確認する。	同格の that･倒置･省略･強調構文の使い方を理解している。	定期考査において、知識が身についているかを判断する。